

## 第6期恵庭市総合計画 地域別意見交換会 市民の広場 in 恵み野会館

日時：令和6年10月21日（月）18：30～20：35

場所：恵み野会館 活動室

「まちのみんなで10年後の恵庭を考える。」をテーマとし、「この10年で良かったこと、残念だったこと」「自分の好きなまちの魅力」「恵庭がこんなまちならもっと好きになる」「思い描く10年後も好きな恵庭市」について語り合うワークショップを行いました。

恵み野会館では、32名の皆様にご参加いただきました。（市長・副市長を含め市職員も参加）





# グループ①

## 主な意見

・交通面は良いという評価、区間快速が恵み野駅と島松駅に止まるようになり、とても便利になった。

・恵庭にバレーボールのチームがあったらいい、また趣味がもっとやりやすくなるとよい。

・はなふるができてよかった、もっといい感じになるとよい。

・のびのびと愛のあるまち、帰ってきたくなくなるようなまちになるといい。

・本屋ができるとよいと思っている。

・地域の人とのつながりを今後どうするか。市役所の方と学生が繋がったら、もっといい地域活性化のアイデアが出るのではないかと考えている。市役所はかたいイメージがあるが、そういった壁をなくすことで面白い話等がたくさん出るのではないと思う。ちなみに中学校の校長室は、生徒がいつでも出入り可能、オープンにしている。ユーモアあふれるまちになってほしいと思っている。



## グループ②



## 主な意見

- ・将来的には、日ハム二軍施設の誘致、そのそばに図書館、それから観光客が泊まれるホテルが必要。
- ・地産地消が進み、できればエネルギーも地産地消が進めばいい。もったいない精神、先人の知恵等をみんなで共有したい。
- ・移住者にも優しいまち、人が助け合うまち、誰にでも優しいまち、楽しめるまち、そして子どもがすくすく育ち、夢が叶えるまちになったらいい。
- ・外国人が増えてきて、市内のイベントにも参加してくれている。多様性のあるまちになるとよい。



## グループ③

## 主な意見

- ・防災に強いまち。学生が防災の担い手になるような感じで、教育も進めばいい。
- ・外国人が増えているので、その方々との異文化交流が必要。
- ・高齢者が活躍できる場づくり、花のまち、きれいなまち並みづくり、観光がしやすいまち並みづくり等の意見が出た。
- ・ヨーカドー、本屋の閉店は残念との意見があった。
- ・10年後の恵庭市は、人が訪れ、人に優しいまちであって欲しい。
- ・美味しいものが食べられるようなところがあると、人に来てもらえるのかなと思う。人がたくさん来てくれるようにすることが必要。









## グループ⑥

## 主な意見

・年代、バックグラウンドも様々なメンバーで色んな話が出て、頑張ってまとめた。10年後こうしたいというよりは、自分たちが暮らしていてこれは大事、外せないものが多くあげられたように思う。

・映画館、ヨーカドーがなくなり、橋の工事で渡れず不便等、生活に関わる部分が課題としてあげられた。

・買い物、病院等、生活に直結する部分、暮らしやすさは絶対に外せない。

・一方で、大学、専門学校もあること、はなふるが出来たことはよかったと評価している。

・挨拶する等、人のつながりも大事で、それは暮らしやすさにもつながる。

・定年後に時間ができたこと等も含めて、スローライフというのも大事。

・通り過ぎるのではなく、人が来る、誰かが来てくれるということも大事。

・子どもがのびのび育つまちであってほしいと思っている。地域が子どもにあたたく、人のつながりのあるあたたかいまちであるとよいとの話も出た。

